

# 地産地消で佐渡を元気にしよう!!

# 佐渡市地産地消フェスタ2013

11月17日(日)、佐和田体育館で「佐渡市地産地消フェスタ2013」が開催され、約3200人が来場しました。

市では地産地消推進条例を制定し、地産地消推進計画に基づき市内の地産地消の推進に努めています。

「地産地消フェスタ」は、「生産者と消費者を結ぶ交流ならびに啓発促進」「6次産業による地場産業の推進」という基本方針に基づいて年1回開催されています。

## 佐渡まるごとふれあい市

「ワンコイン運動で佐渡を元気にしよう!」をテーマに、33店舗が出店しました。

主催者の「佐渡まるごとネットワーク」は「農家レストラン」を開



店し、煮しめ、自然薯、ご飯のセットを販売。また、佐渡のホテル・旅館の女将でつくる「美佐渡会」がプロデュースする「まるごと鍋」は、旬の野菜や海産物が入りその名も「もみじ鍋」として販売されました。

## 佐渡の旬をおいしく食べよう 「食育クイズ」

旬を知ること、より佐渡の食材を知ってもらおうという新企画。正解者には、学校給食の米粉パンがプレゼントされました。  
ちなみに『ホウレンソウの旬』は何月かご存知ですか? 正解はページ末尾にあります。

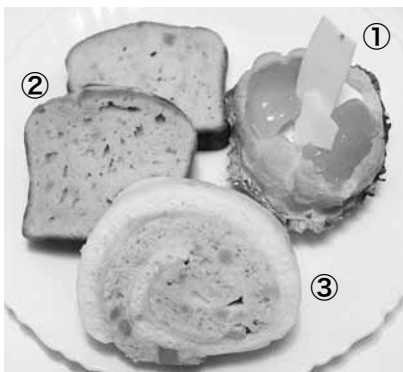
## スイーツコンテスト販売会

佐渡産米粉をつかったスイーツレシピを募集する、恒例のスイーツコンテスト。今年は島内外から31作品の応募があり、島内の業者が選考を手がけました。

優秀作品として販売されたのは、島岡智衣さん(にいがた製菓・調理師専門学校えぶるん)の「西三川りんごとおけさ柿のシャルロット」(栞しまやがプロデュース)、野崎亜友美さん、本間美貴子さん(相川高校)の「さつまいものパウンドケーキ」

(ブトー・アンディカティールがプロデュース)、山本佳奈さん、南子悠衣さん(佐渡総合高校)の「さつまいものロールケーキ」(旬中川製パン所がプロデュース)の3作品でした。

また、藤井有美さん、長島沙織さん(佐渡総合高校)の「ふんわりトキさん」、大野南さん(Food国際調理製菓専門学校)の「SAD Oぞ!」、野口恵子さん(両津夷)の「SAD Oの恵みアップルチーズケーキ」、川上麻衣さん(羽茂高校)の「雪山まんじゅう長芋と干し柿で」の4作品が「入選」しました。



①西三川りんごとおけさ柿のシャルロット  
②さつまいものパウンドケーキ  
③さつまいものロールケーキ

## 調理実演

「佐渡市の魚」寒ブリの解体ショーを、相川やまきホテルの料理長・坂



野昭さんと、ホテル吾妻の板前・磯西文代さんが実演しました。  
約10kgの寒ブリが見事な包丁さばきであっという間に姿を変えていく様子に、多くの方が見入っていました。実演終了後には、ブリの刺身が振る舞われ、あっという間に完食されました。

## 「食べんかさ」「飲まんかさ」 キャンペーン抽選会

佐渡産牛乳と佐渡産野菜を食べてポイントを集める恒例のキャンペーンに約300人の方が訪れました。景品として佐渡産のフルーツや乳製品のセットが用意され、当たりクジを引くたびに歓声が上がっていました。また、参加したすべての方に「トキの森公園」の無料招待券がプレゼントされました。

## 食育クイズの答え

『ホウレンソウの旬』は2月